



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・通学路の一部に歩道がないところがあるため、通学に不安がある。（地元住民）
- ・県道は路肩が狭く、自転車や歩行者が危険な状況なので、歩道が必要だと思う。（地元区長）

事業前

- ◆ 大型車が多い路線ですが、歩道がなく交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を設置することで、通学する児童等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

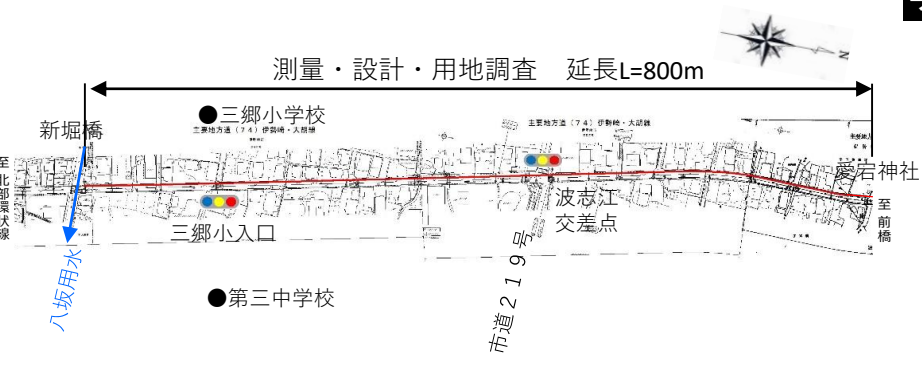
- 事業箇所：伊勢崎市波志江町
- 事業内容：歩道整備 延長 800m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：令和5年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は引き続き測量・設計を実施するとともに用地調査を実施します。



事業のすすみ具合

